

新年ごあいさつ

津久見市長 川野幸男



● 津久見市役所

市長 川野幸男
副市長 飯沼克行
総務課長 兼契約検査室長 石堂克己

新年、明けましておめでとうございます。
市長に就任して3年間が経過しました。市民の皆様には、平素より格別のご理解とご協力を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

さて、平成29年の台風第18号による被災から、1年3か月が経過いたしました。昨年は、平成30年度を「復興元年」と位置づけ、「ハード」「ソフト」「活力」の3つを基本に「復旧・復興計画」を策定し、本格的な復旧・復興に取り組んでまいりました。

ハードの面では、国・県と連携しながら、津久見川・彦の内川の「河川激甚災害対策特別緊急事業」が本格化し、道路、河川、橋梁、農業用施設、漁港などの膨大な災害復旧工事も順調に進んでいます。今後とも、市民の皆様の「安心・安全」な社会構築のため、一日も早い復旧の取組を推進してまいります。

また、ソフトの面では、防災・保健・福祉・医療等の各分野と連携し、防災教育・健康づくり・介護予防の充実・地域の見守りなど、多方面からの支援を行なう「地域防災力向上支援事業」を進めています。「自分の命は自分で守る」との強い気持ちを持てるよう、各地域で説明会を実施するなど、地域防災力を高める取組を実施しております。

まちづくりについては、津久見市企業立地促進条例や創業支援事業補助金の活用、軽トラ市活動の面では、昨年1月に「津久見市中心部の活性化に関する検討委員会」を立ち上げ、市中

心部の活性化に関し、幅広い見地から検討し、方向性を見出すため、「津久見市観光戦略」とも連携させた賑わいの創出を推進しているところであります。

まちづくりについては、津久見市企業立地促進条例や創業支援事業補助金の活用、軽トラ市の開催など、新たな動きも出てきました。

そして、昨年11月に、新庁舎の建設場所について、「津久見港(青江地区)埋立地」に整備したいという考えを表明いたしました。津久見市の将来を見据え、誇りと自信に満ちたまち「津久見」、笑顔と活力あふれる定住拠点の実現に向け、特に、市を中心とした活性化や賑わい創出、地域経済活性化を重視し、「津波避難ビル・集客交流拠点・市庁舎」の3つの機能を併設した新庁舎の整備を目指すこととしました。

しかしながら、津久見市の財政状況は、依然として厳しい状況にあります。財源確保については大きな課題であり、今後とも、地方債や様々な補助事業等の活用、PPP・PFIや「ふるさと納税」の取組も強化し、新たな財源確保にも努めてまいります。

結びに、市民の皆様には、本年も変わらぬご支援とご協力を願い申し上げますとともに、この一年が希望に満ちた年となりますよう祈念いたします。

新年ごあいさつ

津久見市議会議長 黒田浩之



● 津久見市議会
議長 副議長 議員

黒田	小谷	井戸川	高野	森	宮	塩	谷	千恵美	和	司	至	弘作
知念	豊島	高野	木	井上	高野	高野	森	正義	幸	章	三	浩
安藤	豊也	幹	麻生	智	幹	和也	也生	義	榮	弘		
小手川	文生	井	達也	稔	正	和壽	秀	和	幸			
渡辺	英一	上			和	千惠美	則	和	栄			
眞二	勝行				司	則	則	和	作			

● その他執行機関	監査委員代表監査委員
選挙管理委員会委員長	是澤勝行
公平委員会委員長	宇都宮義明
農業委員会委員長	石井英一
固定資産評価審査委員会委員長	高野謙廣
監査委員兼選挙管理委員会兼固定資産評価審査委員会委員長	高野謙廣
農業委員会委員長	山本芳弘
事務局長	山本國明

本年は、昨年10月7日に津久見市をご訪問された皇太子殿下が、5月1日に天皇に即位され、「平成」の時代から、新たな元号の時代を迎えます。

また、4月には統一地方選挙が開催され、大分県知事、大分県議会議員、津久見市議会議員の選挙が予定されています。夏には参議院議員選挙が、年末には津久見市長選挙が予定されています。

津久見市は、災害からの復旧・復興のほか、国道217号平岩松崎バイパス・市道徳浦松崎バイパス事業、津久見川・彦の内川の大規模改修と中心市街地の活性化、市庁舎建設の検討、中学校統合の検討、学校施設・スポーツ施設のリニューアル等、大規模な事業が控えております。

こういった様々な課題がある中で、津久見市の将来像について、市民の皆様と一緒に考えていかなければならぬと思つております。

私たち市議会は、昨年6月から、本会議の録画映像を、市議会のホームページで公開し始めました。市民に開かれた議会を目指し、津久見市議会基本条例に基づいて、これまでも市議会だよりの発行や議会報告会の開催等の取り組みを行つてまいりました。今後も引き続き議会の活性化に取り組み、市民福祉の向上に努めていきたいと思つております。

結びに、本年が皆様にとりまして実り多い年でありますようご祈念申し上げまして、新年の

2019年

謹賀新年